

第25回日本MRS年次大会

第25回日本MRS年次大会では、「技術革新を先導する先進材料研究」を総合テーマとし、産業の活性化と材料科学の発展を両立させるための革新的な技術を創出するため、新規機能の探索、新規材料の創製、新規プロセスの開発に関する分野横断的なテーマについて討論いたします。多様な材料の専門家が、領域融合的な情報・技術交換を行いながら、持続可能な社会の構築に寄与する材料づくりにつながることを目指します。

開催日

2015年12月8日(火)～10日(木)

メイン会場

横浜情報文化センター	〒231-0021 横浜市中区日本大通 11
横浜市開港記念会館	〒231-0005 横浜市中区本町 1-6
万国橋会議センター	〒231-0002 横浜市中区海岸通 4-23
波止場会館	〒231-0002 横浜市中区海岸通 1-1
産業貿易センタービル	〒231-0023 横浜市中区山下町 2

※この他にも複数の会場を予定しております。詳細はHPにてお知らせいたします。

概要

言語：日本語をシンポジウムの公式言語とします。ただし、国際セッションは原則英語とします
アブストラクト：原則英語。日本語で投稿されたものも受理します。2015年12月上旬にHPにて公開します
発表方法：口頭（招待・一般）およびポスター（横90cm×縦210cmに収まる大きさ）
参加費：裏面を参照ください

シンポジウム ★は国際シンポジウム

A：規機能性材料

- A-1 機能性酸化物マテリアル ★
- A-2 ドメイン構造に由来する物性発現と新機能材料
- A-3 スマート・インテリジェント材料・デバイス
- A-4 ソフトアクチュエータ

B：環境・エネルギー材料

- B-1 燃料電池用材料、デバイス、及びシステム開発の新展開
- B-2 暮らしを豊かにする材料ー環境・エネルギー・医療ー
- B-3 人工光合成実現に向けた材料開発の最前線
- B-4 強相関機能材料の進展と挑戦 ★

C：ナノ材料

- C-1 フラワーレンとカーボンナノマテリアル研究の最先端
- C-2 自己組織化材料とその機能 XIII
- C-3 分子性薄膜の作製・評価・応用ー高度な配向制御、配向解析、および機能発現を目指してー
- C-4 分子技術が拓く新材料
- C-5 先端プラズマ技術が拓くナノマテリアルズフロンティア ★

D：先端界面科学

- D-1 ソフトマテリアルーポリマーが生み出す溶液・表面・界面・バルクの機能
- D-2 界面におけるナノバイオテクノロジー ★
- D-3 界面物性評価
- D-4 先導的スマートインターフェースの確立

E：先端材料創製技術

- E-1 イオンビームを利用した革新的材料創製 ★
- E-2 計算機シミュレーションによる先端材料の解析・機能創成
- E-3 セラミックスおよびガラス材料の構造形成に基づく材料特性・信頼性の向上
- E-4 有機イオンエレクトロニクスに基づく先端科学と技術

F：新規科学技術創製

- F-1 エコものづくりセクション
- F-2 新しい分析・評価技術ー材料と環境への適用
- F-3 マテリアルズ・フロンティア
- F-4 持続可能社会に向けた環境・材料開発教育と安全
- F-5 スポーツにおける材料科学

年次大会 URL

年次大会トップページ

<https://www.mrs-j.org/meeting2015/jp/>

発表登録・参加登録はこちらのサイトよりお申込み下さい

<https://www.mrs-j.org/meeting2015/jp/submission/login.php>

第25回日本MRS年次大会

重要期日

発表申込／参加登録開始	2015 年 5 月 13 日 (水)
発表申込登録 締切	2015 年 8 月 12 日 (水)
聴講者参加登録開始	2015 年 9 月初旬
受理通知	2015 年 9 月 10 日 (木)
早期参加登録締切	2015 年 10 月 20 日 (火)
参加登録締切	2015 年 11 月 26 日 (木)
アブストラクト WEB 公開	2015 年 12 月 1 日 (火)

参加費

参加登録費 (発表者・聴講者共に同額です)			プログラム集	Abstract CD	課税区分	懇親会費
	早期	普通				希望者のみ
一般会員	6,000 円	8,000 円	1 部 (無料)	1 部 (無料)	不課税	5,000 円
一般非会員	15,000 円	17,000 円	1 部 (無料)	1 部 (無料)	税 込	5,000 円
学生会員	2,000 円	4,000 円	1 部 (無料)	希望者のみ有料 1,000 円	不課税	5,000 円
学生非会員	7,000 円	9,000 円	1 部 (無料)	希望者のみ有料 1,000 円	税 込	5,000 円

10 月 20 日までに会員になられますと 14,000 円 (一般) / 6000 円 (学生) < 年会費 + 会員価格早期参加登録費 > になります。
入会申し込みサイト: https://www.mrs-j.org/member/m_sec2.php

奨励賞

年次大会で優秀な発表 (口頭発表あるいはポスター発表) をした若手研究者個人に「奨励賞」を授与し、その功績を称えることを目的としています。

表彰対象: 口頭発表あるいはポスター発表した若手研究者であり、以下の全ての要件を満たす者

1. 論文の登録発表者 2. 実際に発表した者 かつ講演申込時に奨励賞への申込をした者

若手研究者の区分: 区分毎に表彰者を決定する

1. 学部学生 2. 大学院修士課程 (博士前期課程) の学生 3. 大学院博士課程 (博士後期課程) の学生
4. 発表年の 12 月 31 日の時点で 40 歳未満の一般の研究者

※学生に関しては年齢を問わない。

投稿のご案内

日本 MRS では優れた論文を募集しております。本会議で発表した内容を主体とした論文を日本 MRS の学会誌である『Trans. Mat. Res. Soc. Japan』に投稿して頂きますようお願い致します。Trans. Mat. Res. Soc. Japan は、2013 年より J-stage へ掲載を開始致し、多くの方々にアクセス頂ける環境となっております。また、J-stage 掲載に伴い、各種データベースとも連携が叶い、検索や引用の機会が増えるとともに、論文ごとに DOI (Digital Object Identifier) が付与されます。

招待講演者が Review paper を投稿される場合は投稿料無料、奨励賞受賞の論文については投稿料が割引となります。ぜひ論文を投稿いただけますよう重ねてお願い致します。

ご投稿方法・料金につきましては、下記のサイトをご参照ください。

http://www.mrs-j.org/pub/p_sec2.php

http://www.mrs-j.org/pub/p_sec3.php

問い合わせ先

一般社団法人日本 MRS 事務局 (室井・大竹・吉村)
〒231-0002 横浜市中区海岸通 3-9 横濱ビル 507D
TEL: 045-263-8538 FAX: 045-263-8539
E-mail: meetings@mrs-j.org